

**東京都立大学附属高等学校同窓会**  
**2020(令和2)年度上期「理事・監事・評議員会議」メール審議議事録**

「2020年上期理事・監事・評議員会議」は、2020年7月4日(土)に開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症予防のため中止し、議案はメールおよび郵便により配布しました。この議事録は、メールおよび FAX で8月10日までに寄せられた意見を加えて作成しています。なお、「同窓会報」については、ホームページで見ることができます。

**議案1 2019(令和元)年度下期事業報告(2019. 10. 1~2020. 3. 31)**

①第5回「八雲が丘ホームカミングデー」開催

第5回八雲が丘ホームカミングデーは、10月13日(日)に第19期生と第44期生を招いて、めぐろパーシモンホール・小ホールで開催された。今回はパーシモンホールの抽選に当選したため、記念式典、懇親会とも同会場で行った。台風の影響で開催が危ぶまれたが、開会を1時間遅らせ何とか開催できた。(同窓会報1、2面参照)

②第7回「八雲が丘賞」表彰式

9月9日の台風のため、記念祭閉祭式が行われず、八雲が丘賞の表彰は10月19日(土)の前期終業式の間で行われた。本賞受賞の前期サッカー部、奨励賞受賞の前期女子バスケットボール部の部員に壇上に上がってもらい、表彰状、記念品代を渡した後同窓会の代表が全員と握手したのは好評だった。(同窓会報4、5面参照)

③第2回特別版「八雲が丘ホームカミングデー」

11月27日(水)に、2回目となる特別版「八雲が丘ホームアミングデー」が開催された。この特別版は、ホームカミングデー企画開始時に卒業51年以上経過していた第1期から第14期までが対象で、今回が2回目。(同窓会報3面参照)

④八雲が丘学友会

2019年11月30日 第39回会議

「八雲が丘文庫」の再構築について、桜修館と協議開始。

桜修館の現況報告、ニュージーランド、シンガポールなどとの海外交流が盛んになっている。15期生の受け入れは、12月1日願書配布説明会開催。

桜修館同窓会として、弓道部他全国大会の支援をしている。

PTA 役員の交替について。その他

2020年2月15日 第40回会議

「八雲が丘文庫」の受け入れルールについて確認。

桜修館の現況。2月8日15期生の合格発表。9期生が大学受験中、いい結果が出ている。ミネソタの大学に2000万円の奨学金を獲得して入学が決まった生徒がいる。

4月7日入学式、クラマチ5月20~22日、記念祭9月5、6日、などの予定を確認。

桜修館同窓会は3月14日に総会を開催する。大学キャンパスツアー8大学で実施のべ93人参加。

⑤会議

2019年11月20日 特別版「八雲が丘ホームカミングデー」準備

2020年1月26日 2019年度下期「理事・監事・評議員会議」

3月13日 拡大会報編集委員会(新型コロナ対策で中止)

## 議案2 2019(令和元)年度決算報告、監査報告及び決算承認の件

<同窓会報9ページ「事務局インフォメーション」参照>

決算は25万円ほどの赤字となったが、会費納入会員の着実な増加及び経費の圧縮により基調としては収支均衡状態に近づきつつある。

## 議案3 2020(令和2)年度事業計画(2020. 4. 1~2021. 3. 31)

新型コロナウイルス感染症対策のため、同窓会行事、桜修館行事ともに大きな支障、変更、が生じ、そのため同窓会の年次計画にも大きな狂いが出ている。

桜修館の行事予定では、合唱コンクール、クラスマッチ、記念祭が中止、夏休みを2週間に圧縮、修学旅行の延期、交換学生の受け入れ中止などとなっている。

### ① 会報の発行(2020年6月30日発行)

A4版・12ページ・オールカラー

印刷部数 9,000部

発送部数 国内会員8143部、 特別会員155部、 海外在住会員約96部

桜修館教職員・PTA・生徒に配布200部

桜修館同窓会役員へ配布50部(予定)

4月30日=原稿締切り 5月1~20日=編集・割り付け

5月21~5月31日=校正、修正、 6月1日~5日=PDF制作

6月6日=印刷入稿、 6月10~17日=面付け、下阪、印刷、製本

6月19~25日=ラベル張り、セット・袋詰め、 6月26日=発送

### ② 名簿の管理(2020年7月8日現在)

会員総数 会員14,353名 特別会員(恩師)296名

住所判明会員 8,284名 (海外在住96名、会報受け取り拒否54名、特別会員との重複2名を含む)

死亡 726名、 住所不明 5,343名(特別会員との重複1名)

住所判明特別会員(恩師) 155名

死亡 68名 住所不明 73名

### ③ 第72回記念祭の取り組み

新型コロナウイルス感染症対策のため、9月5日、6日に予定されていた記念祭は中止。

同窓会としては、例年通り同窓会ルーム「八雲が丘の集い」の出展を考えていたが、合唱イベントを含め中止する。

### ④ 第8回「八雲が丘賞」

桜修館より候補の提示を受け、持ち回り理事会で決定する予定だったが、桜修館からは、八雲が丘賞の選定も来年度まで持ち越したいとの申し出があり、今年度の授賞は無しとすることとなった。

### ⑤ 八雲が丘学友会

学友会の会合は本年度の1回目が新型コロナ対策で延期となったが、年4回を維持し、桜修館、桜修館同窓会、桜修館PTAとの緊密な関係を継続する。今年度の会議開催の日程は、感染拡大の影響を受け未定である。

### ⑥ 第6回「八雲が丘ホームカミングデー」

第20期生と第45期生が対象の第6回「八雲が丘ホームカミングデー」は、10月18日(日)にめぐろパーシモン小ホールで開催の予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観

点、およびパーシモンホールの厳しい感染症対策ガイドライン、桜修館の受け入れ態勢の難しさを考慮し、中止することとした。

対象の20期、45期の皆さんには、直接はがきで中止の連絡を行った。

⑦ 「八雲が丘文庫」の再整備

桜修館初代副校長：臼田三知永先生の発案でスタートした「八雲が丘文庫」は、府立高、都大附高卒業生から著書を寄付してもらい、桜修館図書室内に書架を設置して現役生の閲覧に供するもの。一時、「著書」ではなく「蔵書」を大量に送ってきた卒業生がいたことなどから、積極的な寄付の呼びかけを中止していた。

今回、新たに寄贈のルールを明らかにして、寄贈本の受け入れを再開することとした。

受け入れ開始は10月1日より。（同窓会報12面参照）

この件に関しては、2冊以上の寄贈を望む声もあることから、桜修館と協議する。

⑧ 会議・行事予定

2020年5月14日 2019年度会計監査

7月4日 2020年度上期「理事・監事・評議員会議」＝中止

9月6日・7日 第71回記念祭＝中止

10月18日 第5回「八雲が丘ホームカミングデー」＝中止

2021年1月31日 2020年度下期「理事・監事・評議員会議」

3月中旬 同窓会報編集委員会

⑨ 2020年度役員 （同窓会報9面「事務局インフォメーション」参照）

#### 議案4 2020(令和2)年度予算案承認の件

予算案＜別紙「2020年度予算書」参照＞

収入に関しては、会費納入会員数が少しずつ増えていることから、今年度は前年度比50人増の1300人を想定している。

支出は、前期実績比35万円ほどのマイナスとなった。第8回「八雲が丘賞」の記念品代が不要となり、ホームカミングデー費も中止連絡はがき以外は不要となることから、さらに支出減となる。会議交際費は既に2回会議が中止となっていることから減額。会報費は前年度が16ページだったのに対し今期は12ページとなったことによる経費減。

以下の「予算書」は7月4日時点での予算案である。

以上

## 2020年度予算書

2020年4月1日～2021年3月31日

科目・摘要	金額(単位:円)
I、経常収益	
1、受取会費	2,600,000
2、寄附金	20,000
3、DVD等販売収入	6,000
4、利息収益	20
経常収益計	2,626,020
II、経常費用	
1、会報費	
会報原稿作成費	135,000
会報印刷製本料	900,000
会報通信運搬費	850,000
会報計	1,885,000
2、ホームカミングデー費	
懇親会費収入	-400,000
懇親会費支出	450,000
案内送付先作成送付費用	25,000
会場等賃借料	47,500
HCD費	20,000
ホームカミングデー費計	142,500
3、記念祭費	
通信運費	-
表彰金	100,000
記念祭雑費	-
記念祭費計	100,000
4、経常管理費	
旅費交通費	2,000
通信運搬費	15,000
支払手数料	250,000
会議費交際費	30,000
消耗品費	5,000
雑費	-
経常管理費計	302,000
経常費用計	2,429,500
計	
当期正味財産増減額(経常損益)	196,520